

N

F

C

NFC CALENDAR

大ホール(2階)

生誕百年 映画監督 森一生

Kazuo Mori Retrospective at his Centenary

2011年6月21日(火) - 7月17日(日)

電力事情など今後の状況により急遽スケジュールが変更される可能性もございます。最新の情報は、当館ホームページ又はハローダイヤルにてご確認ください。

7月の休館日:

月曜日

大ホール

開映後の入場はできません。

定員=310名(各回入替制)

料金=一般500円/高校・大学生・シニア300円/小・中学生100円/

障害者(付添者は原則1名まで)、キャンパスメンバーズは無料

発券=2階受付

- 観覧券は当日・当該回のみ有効です。
- 発券・開場は開映の30分前から行い、定員に達し次第締切ります。
- 学生、シニア(65歳以上)、障害者、キャンパスメンバーズの方は、証明できるものをご提示ください。
- 発券は各回1名につき1枚のみです。

東京国立近代美術館フィルムセンター

National Film Center
The National Museum of Modern Art, Tokyo



生誕百年

映画監督 森 一生



2011

7

NFCカレンダー
2011年7月号

大ホール 上映作品

生誕百年
映画監督 森一生
Kazuo Mori
Retrospective at his Centenary

本年は映画監督・森一生(1911—1989)の生誕百年を記念する年にあたります。トーキー初期の1933年に日活太秦撮影所に入所した森は、当時製作部長だった(後に大映社長)永田雅一とともに第一映画、新興キネマに移籍し、1936年に監督デビュー作となる『仇討膝栗毛』を発表。以来、新興キネマ、大映(1942年創立)で多数の娯楽作品を手がけ、戦前戦後の双方で日本映画の黄金時代を支えました。とくにプログラムピクチャー全盛の大映では、ローテーションによるシリーズ作品の監督をも次々とこなしながら、長谷川一夫、市川雷蔵、勝新太郎ら看板スターの新たな魅力を引き出し、その職人的な手腕と独自の美学によって深くファンを魅了しました。

本企画では、『薄桜記』(1959年)、『不知火検校』(1960年)、『ある殺し屋』(1967年)などの代表作を含む計33本(31プログラム)を通して、偉大なシネアートの歩みを回顧します。

1 6/21(火)1:00pm 7/2(土)5:00pm

仇討膝栗毛 [不完全] (62分・35mm・白黒)

放蕩息子の新之助(月田)を更生させるため父と叔父が一計を案じ、父が何者かに討たれたと偽る。髭とほくろで変装した偽の仇敵も雇われ、いよいよ仇討ちの旅へと出発した新之助を思わぬ珍道中が待ち受ける。伊丹万作のタッチを狙ったという洒落な演出で注目を集めた森一生25歳の監督デビュー作。現存するフィルムでは半分(2, 4, 5, 8巻)の音声のみが失われている。

'36(新興京都)◎森一生◎依田義賢◎竹野治夫◎辻定吉、上里義三、木川義人、岸中勇星◎佐藤顯雄◎月田一郎、寺島貢、小泉嘉輔、森田肇、三保敦美、水野浩、妻紀正次郎、春路謙作、森静子、橋光造

旅籠屋騒動 [『お伊勢詣り』改題]

(56分・35mm・白黒)

同年に吉本興業から引き抜かれたワカナ・一郎、ラッキー・セブンらを出演させた漫才映画。当時の新興キネマの大衆路線が明瞭にうかがわれる。『仇討膝栗毛』と同様、依田義賢が脚本を担当している。

'39(新興京都)◎森一生◎依田義賢◎廣田晴巳◎上里義三◎武政英策◎ミス・ワカナ、玉松一郎、ラッキー、セブン、ロッパ、日佐丸、奴、喜蝶、伴淳三郎

2 6/21(火)4:00pm 7/3(日)2:00pm

鬼あざみ [部分] (14分・35mm・白黒)

將軍の馬前を遮った老人を手討ちから救って、大力無双の旗本・石谷十蔵と五分の勝負をした馬子の源蔵(羅門)。その骨柄を見込んで、三人の旗本たちが源蔵を得ようと策をめぐらす。その一人、近藤民部は、頑なに隨身を拒み続ける源蔵を陥落するため、母親を自らの屋敷に連れ去ってしまう。オリジナルは6巻。

'39(新興京都)◎森一生◎村上浪六◎波多謙治◎興吉有◎武政英策◎羅門光三郎、浅香新八郎、市川男女之助、國友和歌子、寺島貢、南部章三、水野浩、千代田勝太郎、尾上松緑、川崎猛夫、三保敦美

祐天吉松 [不完全] (68分・35mm・白黒)

監督第2作。巾着切の祐天吉松(市川)が堅気に戻り豪商加賀屋の婿となったところへ、昔の仲間が金の無心に見れる。加賀屋に被害が及ぶことを恐れ、当てのない旅に出た吉松だったが…。現存するフィルムは全8巻のうち5巻目が欠落している。

'37(新興京都)◎森一生◎八尋不二◎三木隆、竹野治夫◎上里義三、木川義人、倉田照夫◎佐藤顯雄◎市川右太衛門、松平龍子、葛木香一、松本三郎、原聖四郎、小泉嘉輔、川崎猛夫、森田肇、水野浩、春路謙作

3 6/21(火)7:00pm 7/9(土)11:00am

大阪町人 (69分・35mm・白黒)

大映での第一作。大石内蔵助と武器調達を約束した天野屋利兵衛(羅門)は、禁制武器の縄梯子を子供が持ち出したために、西町奉行松野河内之守から嫌疑を受け拘束されることになる。拷問に耐えながらなお黙秘を続け、商人道に殉じる大阪商人の姿を手堅い演出で描き出している。

'42(大映京都)◎森一生◎郷田恵◎冬島泰三◎川崎新太郎◎木川義人◎望月太明◎羅門光三郎、阿部九州男、荒木忍、東良之助、嵐徳三郎、葛木香一、高山徳右衛門、石黒達也、桐竹紋十郎、島田敬一、琴糸路、橋公子

4 6/22(水)1:00pm 7/5(火)7:00pm

槍おどり五十三次 (78分・35mm・白黒)

武士になりたいと願う槍の権三(市川)が、その思いを悪用され切腹を強要される。死を武士の名誉として正当化する封建主義を強く批判した伊藤大輔の脚本を森が監督。撮影は宮川一夫。

'46(大映京都)◎森一生◎伊藤大輔◎宮川一夫◎川村鬼世志◎西梧郎◎市川右太衛門、月形龍之介、喜多川千鶴、伊志井寛、嵐徳三郎、香川良介、葛木香一、小川隆

5 6/22(水)4:00pm 7/2(土)2:00pm 7/6(日)7:00pm

龍虎伝 (74分・35mm・白黒)

明治20年の頃。九州の石炭町に突然現れた風来坊の寛(片岡)は、松井組の襲撃を受けたところを永沼(嵐)に救われるが、その永沼こそが親分の仇・大戸の彌太郎であることが知り動揺する。片岡千恵蔵、嵐寛寿郎の二大スターが競演し、火花を散らす。

'47(大映京都)◎森一生◎岩下俊作◎八尋不二◎竹村康和◎中村嘉寿◎西梧郎◎片岡千恵蔵、嵐寛壽郎、由利みさを、朝雲照代、上田吉二郎、森野鍛冶哉

6 6/22(水)7:00pm 7/3(日)11:00am

山猫令嬢 (86分・35mm・白黒)

戦後の母の映画の第一作。娘の幸せを祈って身を引いてゆく母親を三益愛子が好演し、ブームの先駆けとなった。封切時に会社から大幅な短縮を命じられ「ずいぶん反抗した」(森一生)というエピソードも残されている。

'48(大映京都)◎森一生◎依田義賢◎武田千吉◎中村能久◎伊藤宣二◎三益愛子、三條美紀、小林桂樹、羅門光三郎、高田稔、葛木香一、上田吉二郎、荒木忍、南部章三、上田寛、野々宮由紀、北條ゆゆき、平井岐代子

7 6/23(木)1:00pm 7/3(日)5:00pm 7/15(金)7:00pm

狙われた女 (78分・35mm・白黒)

居眠りが覚めたときに犯人がわかるという目明かしの「居ねむり金兵衛」(柳家)、その娘で「捕物小町」と呼ばれるお光(花柳)、婿で売り出し中の目明かしにやりの文七(嵐)。町内のたのしみ会の最中に殺人事件が発生して、三人の捕物合戦が始まる。マキノ正博の『昨日消えた男』(1941年)などを手がけた小国英雄の脚本による探偵喜劇。

'48(大映京都)◎森一生◎小国英雄◎柴田達夫◎中村能久◎大木正夫◎嵐寛壽郎、花柳小菊、柳家金語楼、日高澄子、沢村貞子、並木一路、内海突破

8 6/23(木)4:00pm 7/2(土)11:00am

わたしの名は情婦 (88分・16mm・白黒)

麻薬強盗とは知らずに付き合った恋人が逮捕されたことから、マスコミの好奇の視線にさらされる妙子(水戸)。新聞記者の中野(二本柳)は良心の呵責から彼女を助ける決心をする。剣戟映画の製作を禁じた当時の占領政策を背景に、森監督が手がけることになった現代劇の一つ。

'49(大映京都)◎森一生◎依田義賢◎石本秀雄◎中村能久◎深井安郎◎水戸光子、二本柳寛、菅井一郎、沢村貞子、阿部九州男、南部章三、寺島雄作、東良之助、原聖四郎、荒木忍、上代勇吉

9 6/23(木)7:00pm 7/5(火)1:00pm

銭形平次 (83分・35mm・白黒)

新東宝の『銭形平次捕物控 平次八百八町』(1949年)に続いて長谷川一夫が銭形平次に扮し、当たり役となった。本作以降大映でシリーズ化されて17作品が製作されたが、森一生はそのうち5本を監督している。度重なる殺人事件の解決に乗り出した平次は、莫大な公金を奪って姿をくらました強盗団の存在に目をつけるが…。

'51(大映京都)◎森一生◎野村胡堂◎冬島泰三◎牧田行正◎角井平吉◎伊藤宣二◎長谷川一夫、三條美紀、日高澄子、長谷川裕見子、大美輝子、香川良介、沢村国太郎、清川荘司、佐々木小二郎、小柴幹治、荒木忍、東良之助、寺島貢、寺島雄作、光岡龍三郎

10 6/24(金)1:00pm 7/14(木)4:00pm

荒木又右衛門 決闘鍵屋の辻

(81分・35mm・白黒)

三十六人斬りで有名な荒木又右衛門の英雄的なイメージを破壊し、史実に基づいた生々しい人間ドラマに換骨奪胎した黒澤明の脚本を、東宝に招かれた森が監督。三船敏郎のリアルな立回りはその後の黒澤映画の殺陣の源流にもなったと言われる。

'52(東宝)◎森一生◎黒澤明◎山崎一雄◎松山崇◎西梧郎◎三船敏郎、濱田百合子、志村喬、片山明彦、千秋實、加東大介、小川虎之助、高堂國典、徳大寺伸

11 6/24(金)4:00pm 7/10(日)11:00am 7/13(火)1:00pm

銭形平次捕物控 からくり屋敷

(87分・35mm・白黒)

シリーズ第4作。新宗教・紫教の評判が江戸に広まるなか、その首飾りを身につけた二つの死体が見つかる。紫御殿に忍び込んだ平次は、地下室に隠された武器・弾薬・切支丹の旗印を目にする。平次の子分・八五郎を花菱アチャコが演じている。

'53(大映京都)◎森一生◎野村胡堂◎八尋不二◎杉山公平◎上里義三◎大久保徳二郎◎長谷川一夫、花菱アチャコ、三浦光子、霧立のぼる、入江たか子、黒川弥太郎、青山杉作、羅門光三郎

12 6/24(金)7:00pm 7/7(木)1:00pm

近世名勝負物語 花の講道館

(102分・35mm・白黒)

明治末期の講道館を舞台にした村松梢風の新聞連載小説を映画化。長谷川一夫にとって初めての柔道家の役どころ。ミス・ニッポンの山本富士子が本作で映画デビュー、ヒロインを演じている。

'53(大映京都)◎森一生◎村松梢風◎八尋不二◎牧田行正◎上里義三◎大久保徳二郎◎長谷川一夫、菅井一郎、山本富士子、河野秋武、清水元、田崎潤、石黒達也、木暮実千代、羅門光三郎

13 7/12(火)7:00pm 7/13(木)4:00pm 7/16(土)2:00pm

酔いどれ二刀流 (88分・35mm・白黒)

高田の馬場で叔父の仇・村上兄妹等十八人を斬った中山安兵衛。その長屋には連日大名から召抱えの使者が詰めかける。「呑んべ安」を長谷川一夫が熱演。ヒロインお鶴を演じる若尾文子の時代劇初出演も見所。

'54(大映京都)◎森一生◎犬塚稔、吉田哲郎◎牧田行正◎上里義三◎西梧郎◎長谷川一夫、若尾文子、黒川弥太郎、菅井一郎、浪花千栄子、三田登喜子、入江たか子

14 6/25(土)11:00am 7/7(木)4:00pm 7/12(火)1:00pm

風雲講道館 (96分・35mm・白黒)

柔道の創始者・矢野正五郎の青年期を描いた富田常雄の小説を映画化。矢野(菅原)とその弟子・戸田(鶴田)は、彼らを狙う敵の妨害と闘いながら真の柔道発展に情熱を傾ける。

'55(大映東京)◎森一生◎富田常雄◎八住利雄◎中川芳久◎高橋康一◎西梧郎◎鶴田浩二、菅原謙二、矢島ひろ子、三田隆、八木澤敏、星ひかる、城川暁子、坂本武、進藤英太郎、山本富士子、高松英郎

15 6/25(土)2:00pm 7/5(火)4:00pm 7/14(木)1:00pm

長崎の夜(88分・35mm・白黒)

大陸から長崎に渡ってきた謎の奇術師・趙三彩。彼は幼い頃に殺された父の仇を探していた。清国人の父に日本人の母を持つげ剣の名人に長谷川一夫が扮して活躍する娯楽篇。

'55(大映京都)◎森一生◎八木隆一郎、高岩肇◎牧田行正◎西岡善信◎西橋通夫◎長谷川一夫、若尾文子、市川和子、菅井一郎、清水元、石黒達也、佐々木孝丸、杉山昌三九、入江たか子

21 6/26(日)5:00pm 7/8(金)1:00pm

次郎長富士(104分・35mm・カラー)

清水の次郎長(長谷川)と黒駒の勝蔵(滝沢)が富士川原を舞台に決戦を繰り広げる。当時の各映画会社の二本立て興行に対して、大作の一本立てを掲げた大映がその第一弾として封切ったオリジナル作品。

'59(大映京都)◎森一生◎八尋不二◎本多省三◎内藤昭◎斎藤一郎◎長谷川一夫、市川雷蔵、京マチ子、若尾文子、山本富士子、勝新太郎、根上淳、鶴見文二、本郷功次郎、船越英二、黒川弥太郎、滝沢修

27 6/30(木)1:00pm 7/8(金)7:00pm

新・悪名(98分・35mm・カラー)

田中徳三監督の『悪名』『続悪名』に続き、勝新太郎扮する河内の暴れ者・八尾の朝吉の活躍を描いた第3作。前作で殺された弟分・モートルの真役の田宮二郎が、双子の弟・清次と初めて再登場、シリーズとして定着した。全16作のうち森一生は5作で監督を担当している。

'62(大映京都)◎森一生◎今東光◎依田義賢◎今井ひろし◎西岡善信◎斎藤一郎◎勝新太郎、田宮二郎、中村玉緒、浜田ゆう子、藤原礼子、万里昌代、須賀不二男、沢村宗之助、武智豊子

16 6/25(土)5:00pm 7/6(火)1:00pm

銭形平次捕物控 人肌蜘蛛

(82分・35mm・カラー)

シリーズ第9作で、初のカラー作品。背中に蜘蛛の刺青をもつ者が相次いで殺され、懐から東海道五十三次の浮世絵が見つかる。その背後には、米の買い占めで巨利を得ようとする悪商人たちの陰謀が隠されていた。市川雷蔵が謎の焼物師に扮して森作品に初出演。以来、森監督とのコンビは本作を含め計30本にもなった。

'56(大映京都)◎森一生◎野村胡堂◎小国英雄◎杉山公平◎西岡善信◎斎藤一郎◎長谷川一夫、山本富士子、市川雷蔵、黒川彌太郎、夏目俊二、堺駿二、中村玉緒、入江たか子、見明凡太郎、東野英治郎、沢村宗之助

22 6/28(火)4:00pm 7/9(土)2:00pm 7/14(木)7:00pm

薄桜記(109分・35mm・カラー)

高田の馬場の決闘で名を挙げ浅野家の家臣となった中山安兵衛と、片腕を失い市井の浪人となるも吉良家に迎えられた丹下典膳。赤穂浪士の討ち入りを背景に、立場を異にしながらも深い絆で結ばれた二人の剣豪を勝新太郎と市川雷蔵が演じる。雪の降る七面山に繰り広げられる壮絶な剣戟シーンの美しさは伝説的。

'59(大映京都)◎森一生◎五味康祐◎伊藤大輔◎本多省三◎太田誠一◎斎藤一郎◎市川雷蔵、勝新太郎、真城千都世、三田登喜子、大和七海路、北原義郎、島田竜三、千葉敏郎、舟木洋一、伊沢一郎、須賀不二男、清水元、寺島雄作、加茂良子、浅野寿々子、浜世津子、香川良介

28 6/30(木)4:00pm 7/10(日)5:00pm

続・座頭市物語(72分・35mm・白黒)

勝新太郎が当たり役の座頭市を演じたシリーズの第2作。1989年の『座頭市』を含む全26作のうち、森一生は3作で監督を担当している。過去に一人の女をめぐる争った兄の与四郎が凶状持ちの浪人として市の前に姿を現す。与四郎を勝の実兄・城健三郎(若山富三郎)が演じている。

'62(大映京都)◎森一生◎子母沢寛◎犬塚稔◎本多省三◎太田誠一◎斎藤一郎◎勝新太郎、水谷良重、万里昌代、城健三郎、中村豊、沢村宗之助、柳永二郎、伊達三郎、杉山昌三九、嵐三右衛門、山路義人、春本富士夫、水原浩一、南條新太郎

17 7/13(火)7:00pm 7/15(土)1:00pm 7/17(日)2:00pm

あばれ鳶(89分・35mm・白黒)

市川雷蔵が江戸の華・町火消しに扮して活躍。「は組」の小頭・源太は、旗本・松平刑部が自邸への飛び火を防ぐため周囲の民家を破壊するのを見て怒りを覚える。は組と刑部の鬼面組が対立するなか、源太との結婚を控えた芸者・小染が松平家に捕らわれ、は組の綱も奪われてしまう。

'56(大映京都)◎森一生◎八住利雄◎本多省三◎西岡善信◎鈴木静一◎市川雷蔵、嵯峨三智子、林成年、近藤美恵子、黒川弥太郎、小町瑠美子、中村玉緒、八木紀子、千葉登四男、潮万太郎、伊沢一郎、山茶花究、小堀誠

23 6/28(火)7:00pm 7/10(日)2:00pm

不知火検校

(91分・35mm・白黒・英語字幕付)

盲目の針灸師が悪行をかさねながら、出世していく姿を描いたビカレスク時代劇。勝新太郎が欲望を剥きだしに生きていく杉の市に扮して独自の個性を発揮、「座頭市」シリーズが生まれるきっかけをつくった1本。

'60(大映京都)◎森一生◎宇野信夫◎犬塚稔◎相坂操一◎太田誠一◎斎藤一郎◎勝新太郎、中村玉緒、近藤美恵子、丹羽又三郎、鶴見文二、倉田マユミ、安部徹、須賀不二男、伊沢一郎、荒木忍

29 6/30(木)7:00pm 7/12(火)4:00pm

大魔神逆襲(87分・35mm・カラー)

巨大な石像の武神が目覚まし、地獄谷で武器作りの強制労働に苦しむ村人たちを救う。シリーズ最後となる本作では、前2作にもまして子どもたちの活躍が前景に押し出されることとなった。「子どもが出る」と、子どもに溺れて駄目なんです、ほくほ。あんまり惚れすぎて、(森一生)。

'66(大映京都)◎森一生◎吉田哲郎◎今井ひろし、森田富士郎◎西岡善信、加藤茂◎伊福部昭◎二宮秀樹、飯塚真英、堀井晋次、長友宗之、安部徹、仲村隆、北林谷栄

18 6/26(日)11:00am 7/1(金)7:00pm

朱雀門(100分・35mm・カラー)

川口松太郎の『皇女和の宮』を映画化。幕府による公武合体工作の犠牲となって徳川家に降嫁する皇女和の宮(若尾)とその許婚・師の宮(市川)の悲恋を絢爛豪華に描いている。当時は黒澤明の『羅生門』、衣笠貞之助の『地獄門』に続く大映の野心作として封切られた。

'57(大映京都)◎森一生◎川口松太郎◎八尋不二◎宮川一夫◎西岡善信◎斎藤一郎◎市川雷蔵、若尾文子、山本富士子、夏目俊二、舟木洋一、東野英治郎、小沢栄、三島雅夫、荒木忍、柳永二郎、香川良介、水野浩、十朱久雄

24 6/29(水)1:00pm 7/9(土)5:00pm

忠直卿行状記(94分・35mm・白黒)

内外からその英邁ぶりをうたわれた松平忠直は、あるとき耳にした家臣の言葉から、周囲の賞賛が偽りであったことを知り、以来、暴虐非道の振る舞いを極めるようになる。菊池寛の原作をもとに、孤独と人間不信に苦悩する悲劇の英雄を市川雷蔵が演じる。

'60(大映京都)◎森一生◎菊池寛◎八尋不二◎相坂操一◎西岡善信◎伊福部昭◎市川雷蔵、小林勝彦、水谷八重子、中村鷹治郎、山内敬子、丹羽又三郎、林成年、浦路洋子、三田登喜子、藤原礼子、千葉敏郎、加茂良子、清水元、荒木忍、須賀不二男、稲葉義男、石黒達也、三津田健

30 7/1(金)1:00pm 7/7(木)7:00pm 7/17(日)5:00pm

ある殺し屋(82分・35mm・カラー)

藤原審彌の小説『前夜』を映画化。日常は小料理屋の板前を装い、依頼された仕事は必ず成功させる無口な殺し屋・塩沢を市川雷蔵が演じた和製フィルム・ノワールの傑作。塩沢の腕に惚れてつきまとうやくざの前田(成田)、無銭飲食の女・圭子(野川)が色と欲で結びつき、報酬の横取りをたくらむ。

'67(大映京都)◎森一生◎藤原審彌◎増村保造、石松愛弘◎宮川一夫◎太田誠一◎鏡川創◎市川雷蔵、野川由美子、成田三樹夫、清まゆみ、千波丈太郎、松下達夫、小林幸子、小池朝雄、伊達三郎、浜田雄史、橋本力、伴勇太郎、岡島艶子

19 6/28(火)1:00pm 7/15(金)4:00pm

日露戦争勝利の秘史 敵中横断三百里

(83分・35mm・白黒)

黒澤明が『姿三四郎』の発表以前に執筆した脚本を監督。大映スコープの第1作で森自身にとっても初のワイド・スクリーンとなった。原作は『少年倶楽部』に連載された山中峯太郎の少年小説。日露戦争の奉天会戦を背景に、敵陣を突破し勝利をもたらす騎兵斥候隊の活躍を描く。

'57(大映東京)◎森一生◎山中峯太郎◎黒澤明、小国英雄◎高橋通夫◎下河原友雄◎鈴木静一◎菅原謙二、北原義郎、高松英郎、根上淳、品川隆二、川崎敏三、浜口喜博、石井竜一、中村伸郎、伊澤一郎、船越英二

25 6/29(水)4:00pm 7/8(金)4:00pm 7/16(土)11:00am

大菩薩峠 完結篇(98分・35mm・カラー)

市川雷蔵が机龍之助を演じた長篇の第3部を、三隅研次の前2部に続き森一生が監督。天誅組の変で盲目となった龍之助は、血に飢えたかのごとく妖剣をふるい、辻斬りを重ねてゆく。そして彼を仇と狙う宇津木兵馬(本郷)との宿命の対決を迎える。

'61(大映京都)◎森一生◎中里介山◎衣笠貞之助◎本多省三◎西岡善信◎塚原哲夫◎市川雷蔵、中村玉緒、小林勝彦、本郷功次郎、三田村元、丹羽又三郎、島田竜三、近藤美恵子、矢島ひろ子、阿井美千子、尾崎和枝

31 7/1(金)4:00pm 7/16(土)5:00pm

座頭市御用旅(90分・35mm・カラー)

シリーズ第23作。そして本作が森一生の遺作となった。市は旅の途中に死んだ女の残した赤子を塩原に届けるが、そこへやくざの鉄五郎が乗り込んでくる。市の命を奪うため用心棒を集める鉄五郎。さらには母親殺し、目明し殺しの嫌疑が市を包圍する。鉄五郎役の三国連太郎、老目明かしを演じる森繁久彌の共演も見所。

'72(勝プロ)◎森一生◎子母沢寛◎直居欽哉◎森田富士郎◎太田誠一◎村井邦彦◎勝新太郎、森繁久彌、酒井修、明石勲、大谷直子、岡本健、三国連太郎、高橋悦史、新条多美子、深江章喜、幸福亭仁鶴、田辺一鶴、正司敏江、正司玲児

20 6/26(日)2:00pm 7/6(火)4:00pm

若き日の信長(97分・35mm・白黒)

今川義元と敵対する織田信長が桶狭間の戦いで勝利するまでを描く。山口左馬之助の裏切りや織田に滅ぼされた遺児・小萩の謀略を見抜き、深慮遠謀をめぐる戦国時代の風雲児を市川雷蔵が演じて、代表作の一つとした。

'59(大映京都)◎森一生◎大佛次郎◎八尋不二◎相坂操一◎内藤昭◎斎藤一郎◎市川雷蔵、金田一敦子、青山京子、高松英郎、北原義郎、舟木洋一、月田昌也、市川染五郎、小沢栄太郎、伊沢一郎、佐々木孝丸、村瀬幸子、万代峯子、浜世津子、清水元、荒木忍、香川良介

26 6/29(水)7:00pm 7/17(日)11:00am

怪談 蚊喰鳥(78分・35mm・白黒)

美しい常盤津の師匠・菊次(中田)、菊次に焦がれて死んだ按摩の辰の市(船越)の幽霊、その弟・徳の市(船越二役)、菊次のヒモ孝次郎(小林)が繰り広げる愛と欲にまみれた駆け引きの物語。同時期封切の『怪談お岩の亡霊』とともに怪談もの一つの到達点を示した。

'61(大映京都)◎森一生◎宇野信夫◎国弘威雄◎本多省三◎西岡善信◎倉島暢◎船越英二、中田康子、小林勝彦、山本弘子、丹羽又三郎、寺島雄作、水原浩一、村田扶美子、丸凡太、松岡良樹、森宏之、和田房子

- ◎=監督・演出 ◎=原作・原案 ◎=脚本・脚色 ◎=撮影 ◎=美術・装置 ◎=音楽 ◎=出演
- スタッフ、キャストの人名は原則として公開当時の表記を記載しています。
- 特集には不完全なプリントが含まれていることがあります。
- 記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。

生誕百年 映画監督 森一生
Kazuo Mori Retrospective at his Centenary

月	火	水	木	金	土	日
6月	1 仇討膝栗毛 旅籠屋騒動 1:00pm (62分) (56分)	4 槍おどり五十三次 1:00pm (78分)	7 狙われた女 1:00pm (78分)	10 荒木又右エ門 決闘鍵屋の辻 1:00pm (81分)	14 風雪講道館 11:00am (96分)	18 朱雀門 11:00am (100分)
	2 鬼あざみ 祐天吉松 4:00pm (14分) (68分)	5 龍虎伝 4:00pm (74分)	8 わたしの名は情婦 4:00pm (88分)	11 銭形平次捕物控 からくり屋敷 4:00pm (87分)	15 長崎の夜 2:00pm (88分)	20 若き日の信長 2:00pm (97分)
	3 大阪町人 7:00pm (69分)	6 山猫令嬢 7:00pm (86分)	9 銭形平次 7:00pm (83分)	12 近世名勝負物語 花の講道館 7:00pm (102分)	16 銭形平次捕物控 人肌蜘蛛 5:00pm (82分)	21 次郎長富士 5:00pm (104分)
	19 日露戦争勝利の秘史 敵中横断三千里 1:00pm (83分)	24 忠直御行状記 1:00pm (94分)	27 新・悪名 1:00pm (98分)	30 ある殺し屋 1:00pm (82分)	8 わたしの名は情婦 11:00am (88分)	6 山猫令嬢 11:00am (86分)
	22 薄桜記 4:00pm (109分)	25 大菩薩峠 完結篇 4:00pm (98分)	28 続・座頭市物語 4:00pm (72分)	31 座頭市御用旅 4:00pm (90分)	5 龍虎伝 2:00pm (74分)	2 鬼あざみ 祐天吉松 2:00pm (14分) (68分)
	23 不知火検校 7:00pm (91分)	26 怪談 蚊喰鳥 7:00pm (78分)	29 大魔神逆襲 7:00pm (87分)	18 朱雀門 7:00pm (100分)	1 仇討膝栗毛 旅籠屋騒動 5:00pm (56分)	7 狙われた女 5:00pm (78分)
7月	9 銭形平次 1:00pm (83分)	16 銭形平次捕物控 人肌蜘蛛 1:00pm (82分)	12 近世名勝負物語 花の講道館 1:00pm (102分)	21 次郎長富士 1:00pm (104分)	3 大阪町人 11:00am (69分)	11 銭形平次捕物控 からくり屋敷 11:00am (87分)
	15 長崎の夜 4:00pm (88分)	20 若き日の信長 4:00pm (97分)	14 風雪講道館 4:00pm (96分)	25 大菩薩峠 完結篇 4:00pm (98分)	22 薄桜記 2:00pm (109分)	23 不知火検校 2:00pm (91分)
	4 槍おどり五十三次 7:00pm (78分)	5 龍虎伝 7:00pm (74分)	30 ある殺し屋 7:00pm (82分)	27 新・悪名 7:00pm (98分)	24 忠直御行状記 5:00pm (94分)	28 続・座頭市物語 5:00pm (72分)
	14 風雪講道館 1:00pm (96分)	11 銭形平次捕物控 からくり屋敷 1:00pm (87分)	15 長崎の夜 1:00pm (88分)	17 あばれ鷹 1:00pm (89分)	25 大菩薩峠 完結篇 11:00am (98分)	26 怪談 蚊喰鳥 11:00am (78分)
	29 大魔神逆襲 4:00pm (87分)	13 酔いどれ二刀流 4:00pm (88分)	10 荒木又右エ門 決闘鍵屋の辻 4:00pm (81分)	19 日露戦争勝利の秘史 敵中横断三千里 4:00pm (83分)	13 酔いどれ二刀流 2:00pm (88分)	17 あばれ鷹 2:00pm (89分)
	13 酔いどれ二刀流 7:00pm (88分)	17 あばれ鷹 7:00pm (89分)	22 薄桜記 7:00pm (109分)	7 狙われた女 7:00pm (78分)	31 座頭市御用旅 5:00pm (90分)	30 ある殺し屋 5:00pm (82分)

展示室(7階)

【企画展】

映画パンフレットの世界

Souvenir Movie Programs of Japan

5月27日(金)～9月4日(日) ※月曜日は休業

長く日本の映画ファンに親しまれ、収集の対象にもなってきた“映画パンフレット”。日本の映画館文化のなかで、このパンフレットが生まれてきた道筋をさかのぼり、現代までの流れをたどることで、すでに一世紀を超えた私たち“映画観客”の歴史を浮かび上がらせてみます。

・詳細は当該チラシをご覧ください。

【常設展】企画展に併設

NFCコレクションのみで
日本映画の歴史

Nihon Eiga: The History of Japanese Film
From the NFC Non-film Collection

映画の渡来した19世紀末から発展を続け、二つの黄金時代を経験した日本映画の豊かな歴史を、長年フィルムセンターが収集してきた多彩なコレクション(ポスター、スチル写真、雑誌、製作資料、業界資料、カメラなど機械類、映画人の遺品、映像など)によってたどります。日本映画史の新しい学びの場として、小学生から大人まで幅広い世代の方々を対象とする内容になっています。(Captions in Japanese and English)

開室時間＝午前11時～午後6時30分
(入場は午後6時まで)

料金(企画展・常設展共通)＝一般200円(100円)／大学生・シニア70円(40円)／高校生以下及び18歳未満・障害者(付添者は原則1名まで)、MOMATパスポートをお持ちの方、キャンパスメンバーズは無料

* ()内は20名以上の団体料金です。

* 学生、シニア(65歳以上)、障害者、キャンパスメンバーズの方は、証明できるものを提示下さい。

* フィルムセンターが主催する上映会をご覧になった方は当日に限り、半券のご提示により団体料金が適用されます。

図書室カレンダー

赤字は休業日

7月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

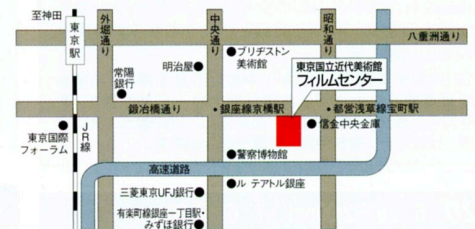
図書室(4階)

開室＝火曜日～土曜日(午後0時30分～午後6時30分) / 入室は午後6時まで 閉室＝休館日および日曜日・祝日

2階受付では、「NFCニュースレター」(隔月刊)を販売しています。これは、フィルムセンターのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルム・アーカイブやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。



東京国立近代美術館フィルムセンターは、国際フィルム・アーカイブ連盟(FIAF)の正会員です。FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。



フィルムセンター 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:

東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ: ハロ-ダイヤル03-5777-8600

NFCホームページ:

<http://www.momat.go.jp/>

NFC携帯電話ホームページ:

<http://www.momat.go.jp/nfc/k/>

